

研修 No.
16-15

ケースで理解する 利益計画・資金計画

▶ 計画的な経営のための財務管理

このような方におすすめ

- (1) 自社の財務体質を分析し、評価する手法を学びたい方
- (2) 自社の利益計画・資金計画を作成したい方

研修のねらい

企業の管理者層にとっては、日々の業務を的確に行うとともに、それらの業務を客観的な指標としての数字によって理解することが重要です。日常の業務を計数として把握し、それによって、自社の事業の利益計画・資金計画を立案することが可能となってきます。

この研修では、このような利益計画・資金計画をケースを交えながら理解し、自社の計画立案に役立てることをねらいとしております。

研修カリキュラム

日 程	研究テーマ	内 容
10/5(水) 9:40~17:40	決算書の分析	利益計画・資金計画を検討・作成していくに当たって必要な経営分析手法を学んでいきます。そのうえで、自社に当てはめて考えることで利益計画・資金計画を立てる上でのポイント、改善課題を明確にしていきます。 ● 経営分析の概要 ● 自社の経営力分析
10/6(木) 9:40~17:40	利益計画・資金計画の理解	経営目標と経営活動に基づいた利益計画を策定・運用するためのステップを資金の流れも交えて学んでいただきます。 ● 利益計画、資金計画の重要性 ● 経営活動と利益計画の関係 ● 目標利益、売上高設定の考え方
10/7(金) 9:00~16:00	自社の利益計画・資金計画の立案	ケースを用いた演習を通じて、利益計画・資金計画の作成方法や自社の現状を踏まえた計画作りのためのポイントを学んでいただきます。また、実際に自社の現状を踏まえた利益計画を中心に立案に取り組んでいただきます。

※カリキュラムは変更となる場合がございます。

【対象者】 経営者、経営幹部、管理者 等

■ 実施期間 全3日間(20時間)

2016/10/5(水)~7(金)

■ 定 員 20名

■ 受講料 28,000円(税込)

※宿泊費は含まれません。

※お申し込みが多数の場合、定員を変更させていただく場合がございます。

受講者の声

- ◆ 実践的な研修でした。会社でも、社内予算を作成していますが、新たな視点での作成方法もあり大変参考になりました。
- ◆ 分析の指標は、知っているだけで役立てていなかったと痛感した。研修で使用した表計算ツールは完成度が高く、心から感心した。

講師
紹介

▶ 熊坂 祐一 (くまさか ゆういち)

日本創造経営グループ

税理士法人大和

計数を入り口とした現場改善、管理者育成を中心に、ゼネラルコンサルタントとして数多くの中小企業の改善指導に携わる。

▶ 小池 浩介 (こいけ こうすけ)

株式会社創造経営センター コンサルティング事業部

計数管理の仕組みの構築・経営計画の策定を中心にコンサルティングに従事している。主に中小企業の経営診断・指導に携わり、その他監査業務にも携わる。